

豊栄小学校だより

やる気・勇気・元気

めざす子ども像

- ・進んで学習に取り組む子ども(やる気)
- ・思いやりのある子ども(勇気)
- ・進んで身体を鍛える子ども(元気)



HP QR コード

住所 匝瑳市飯倉 1847
電話 0479-72-0531

新しい年も よろしくお願ひします

令和6年になり、1日には大地震、2日には飛行機事故と残念なニュースが続きましたが、「安心して暮らしていないで、常に備えておけ」という天からのメッセージなのかと受け止めています。気を引き締めていきましょう。

明るい話題としては、学校に大谷選手からのグローブが届きました(右写真)。各学年に回し、感触を味わってもらいました。今後も大切にしながら、できるだけ児童が気軽に使用できるようにしていきたいと考えています。



伊藤美佐子先生が着任されました

出産のためにお休みに入った入江教諭の後任の伊藤先生が、15日に着任されました。伊藤先生は週29時間、後期終業式の3月22日までの勤務となります。

伊藤先生からのメッセージ「ピアノを弾くことが大好きで、横芝光町の自宅でピアノ教室をやっています。お菓子作りも好きです。短い間ですがよろしくお願ひします。」

なわとび がんばっています

このところ、なわとびの練習をがんばる児童がたくさんいます。職員室前でリズム縄跳びに挑戦する児童、補助板を利用して二重跳びの練習をする児童、夢中になって教室に上がるのが遅くなってしまふほどです(時間でやめられないのは、よいことではないですね)。2月2日(金)に「なわとび発表会」を予定していますので、練習の成果をぜひご覧になってください。

17日からは昼休みに縦割り班(1年から6年の混合班)で長縄練習を始めました(写真)。長縄はコロナ予防でしばらく実施していなかったため、予想以上に苦労している児童が多いように感じました。声をかけ、背中を押しながら励ます児童の姿がとても微笑ましいです。毎週水曜日に実施します。

教育活動アンケートより(今回は自由記述欄の記載より)

・子供との会話の中で暴力を振るわれているのを見た、蹴られた、やめてって伝えたけどやめてもらえなかったと相談された、悪口をいわれた、物がなくなったと言う話をよく聞きます。児童にどのように指導しているのかを保護者にも説明して頂きたいです。

学校でのできごとでご心配をおかけし、申し訳ありませんでした。

たくさんの児童が生活する学校では、日々様々なことが起こります。その中で保護者に伝えた方が良いと判断したことは、児童の良いことも悪いことも、できるだけその日のうちに連絡すると職員間で共通理解しています。しかし、「伝えた方が良い」の線引きは職員によってずれがあり、また保護者の「伝えてほしい」と職員が「伝えた方が良い」のラインにもずれはあるものと思います。職員と保護者とのコミュニケーションにより、その「ずれ」が少しでも小さくなっていくといいなと思います。また、職員が小さなことでもお伝えしやすいよう、働き方改革を進められれば良いとも思います。

いじめのない安心安全な学校を目指し、児童間のトラブルには丁寧に対応することも共通理解しています。日常の観察に加えアンケート調査を定期的実施するなど、トラブルの把握に努めていますが、教師の気づかないところでトラブルになり、親は知っているけれど教師は知らない案件も多くあると思われます。お子様との会話の中で気になったことは、お問い合わせいただき、安心して通える豊栄小をともに作っていければ良いと考えます。「こうすれば保護者として伝えやすい」という良いアイデアがあれば、ぜひ教えてください。

危険です 登校時ポケットに手を入れて歩いている児童が見られます。手袋の使用をお勧めします。